

一般的な指導の方針に基づく指導計画表

令和5年度

H. CS 観光株

実施月	講師	指導内容	テーマ	安全運動
4月	運行管理者 整備管理者 安全運行管理部	【Ⅰバスを運転する心構え】 1. バス事業の公共性と重要性 (1) バス事業の社会的役割 (2) バス運転者の使命 2. バス事故の社会的影響 3. 安全運行の心構え 【日常点検と点呼と運行指示書・乗務記録】 【乗務員必携とお客様に対するサービス向上】 ※バス運転者の労働時間の改善基準 ※事故や災害を想定した訓練	・バスの運転が乗客の安全だけでなく、社会や他の運転者に及ぼす影響の大きさ等について理解し、模範となる安全運行を行うことが運転者の使命であることを理解する。 ・日常点検の重要性を理解するとともに、点呼時の報告事項について理解する。運行指示内容の変更報告と記録の仕方	【春の交通安全運動】 【安全大会実施】 【省エネ運転】 ★KTY活動 ★アイドリングストップ
5月	運行管理者 安全運行管理部	【Ⅱバスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと】 1. バス運行に係る法令 (1) 旅客自動車運送事業に係る法令 (2) 自動車の運転に係る法令 (3) 車両管理に係る規定（バスの点検、車両チェックの必要性） 2. 義務を果たさない場合の影響の把握 (1) 運転者に対する刑事処分 (2) 運転者に対する行政処分 (3) 会社に対する処分 (4) 重大事故を引き起こした場合の罰則及び加害者・被害者心理	・バス運転者が守るべきルール等について理解し、これから逸脱した運転方法による交通事故実例を学び、危険な運転を確認する。	【省エネ運転】 ★KTY活動 ★アイドリングストップ ※タイヤ交換後のナット増し締め
6月	運行管理者 整備管理者 安全運行管理部	【Ⅲバスの構造上の特性】 1. バスの特性に合わせた運転 (1) 車高の高さに配慮した運転 (2) 車長の長さに配慮した運転 (3) 車幅の広さに配慮した運転 (4) 死角の大きさに配慮した運転 (5) スピードの特性に配慮した運転 2. 多様化する車両に合わせた運転 ※ドライブレコーダーの映像・画像からの教育	・バス車両の構造や特性に応じた運転が必要であること、各車両の留意点について理解し、車両特性がどのような事故につながるのかなどを確認する。	【省エネ運転】 ★KTY活動 ★アイドリングストップ
7月	運行管理者 安全運行管理部	【Ⅳ乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項】 (1) 「急」の付く運転はしない (2) カーブでの追越しはしない (3) 安全な速度と十分な車間距離を保つ (4) 乗客の状況を確認する (5) シートベルト着用の徹底を図る (6) 走行中の運転への集中	・「急」の付く運転を行ったことにより乗客が転倒するなどの事故事例を学び、シートベルト着用の義務と安全について理解する。 ・お客様へのシートベルト着用のアナウンスを必ず行う。	【夏の交通安全運動】 【省エネ運転】 ★KTY活動 ★アイドリングストップ
8月	運行管理者 安全運行管理部	【Ⅴ乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項】 1. 乗降時の乗客の安全確保 (1) 滑らかな発進・停止 (2) 乗車・降車のときの注意 (3) 貸切バスの乗降時の注意 2. 高齢者・障がい者の乗車時の安全の確保 (1) 高齢者の安全の確保 (2) 車いす使用者の安全の確保 (3) 視覚障がい者の安全の確保 (4) ベビーカー利用者の安全の確保	・乗降時の不適切な操作等による交通事故の実例により、危険性を認識するとともに、周辺の状況を把握し、安全に乗客を乗降させるための留意が必要であることを理解する。	【省エネ運転】 ★KTY活動 ★アイドリングストップ
9月	運行管理者 安全運行管理部	【Ⅵ運行路線・経路における道路及び交通の状況】 1. 運行路線・経路における道路・交通情報の把握 (1) 事前の情報把握 (2) 適切な運行経路の選択 2. 情報に基づく安全運行のための留意点	・事故やヒヤリハットの事例をもとに、事前情報収集の重要性の高さを認識させるとともに、情報を活かした危険回避を行うための留意点を認識する。	【秋の交通安全運動】 【省エネ運転】 ★KTY活動 ★アイドリングストップ
10月	運行管理者 安全運行管理部	【Ⅶ危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法】 1. 危険予測運転の必要性 2. 危険予測のポイント (1) 道路を利用する歩行者や自転車などの行動特性に応じた配慮 (2) 悪天候・夜間の危険への配慮等 3. 危険予知訓練 4. 指差呼称及び安全呼称 5. 緊急時における適切な対応 (1) 交通事故や車両故障が発生した際の対応 (2) 自然災害の発生に備えた対応 【タイヤチェーンの掛け方】 ※ドライブレコーダーの映像・画像からの教育 ※事故や災害を想定した訓練（予備月）	・危険予知訓練の手法を用いて、危険の予測及び回避の方法を理解するとともに、必要な技能を習得する。 ・交通事故の場合の救護措置義務 ・タイヤチェーン講習	【安全大会実施】 【省エネ運転】 ★KTY活動 ★アイドリングストップ
11月	運行管理者 安全運行管理部	【Ⅷ運転者の運転適性に応じた安全運転】 1. 適性診断の必要性 2. 適性診断結果の活用方法 (1) 適性診断結果の活用方法の例 (2) 「性格」の診断結果の活用 (3) 「安全運転態度」の診断結果の活用 (4) 「認知・処理機能」の診断結果の活用	・実際の適性診断結果を用いて、個々の運転者が自己の運転行動の特性を自覚し、これを理解した上で安全運転を心掛ける。	【冬の交通安全運動】 【省エネ運転】 ★KTY活動 ※タイヤ交換後のナット増し締め
12月	運行管理者 安全運行管理部	【Ⅸ交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法】 1. 交通事故の生理的・心理的要因 2. 過労運転防止のための留意点 (1) 労働時間についての規定 (2) 運行中の留意点 (3) 日常生活での留意点	・生理的・心理的要因による実際の事故事例を用いて、これが交通事故につながる重大な要因であることを認識し、これを理解した上で安全運転を心掛ける。	【年末年始輸送安全総点検】 【省エネ運転】 ★KTY活動

デイ・ライト運動

セーフティラリー 全従業員が参加し、無事故無違反を目指すと共に安全運転の高揚を目指す

## 一般的な指導の方針に基づく指導計画表

		<p>3. 飲酒運転防止のための留意点</p> <p>(1) 飲酒運転に対する罰則</p> <p>(2) 飲酒運転防止のための留意点</p> <p>(3) 覚せい剤等の使用禁止の徹底</p> <p>4. ヒューマンエラーを防ぐために</p> <p>(1) 道路交通法の禁止事項（携帯電話等の使用規制）</p> <p>(2) あせり、イライラ、疲れ時の運転</p> <p>(3) 運転席周辺の環境整備</p>		
1月	<p>運行管理者</p> <p>安全運行管理部</p> <p>安全衛生管理者</p>	<p>【X健康管理の重要性】</p> <p>1. 健康起因の事故と健康管理の必要性</p> <p>(1) 疾病が要因の交通事故</p> <p>(2) 健康診断の受診の必要性</p> <p>(3) ストレスチェック等の受診の必要性</p> <p>2. 健康管理のポイント</p> <p>(1) 身体面の健康管理</p> <p>(2) 精神面の健康管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 疾病が要因である交通事故事例から健康管理の重要性を理解する。</li> <li>・ 薬の服用で運転に影響を及ぼす可能性</li> </ul>	<p>【省エネ運転】</p> <p>★KTY活動</p>
2月	<p>運行管理者</p> <p>安全運行管理部</p>	<p>【XI安全性の向上を図るための装置を備えるバスの適切な運転方法】</p> <p>1. 運転支援装置に係る事故の事例</p> <p>2. 運転支援装置の性能及び留意点</p> <p>(1) ブレーキ制御を行う装置</p> <p>(2) ハンドル操作の警告や支援を行う装置</p> <p>(3) 車両姿勢維持を支援する装置</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 装置を過信し、事故に至るケースがあることを理解し、運転支援装置の限界を心得て正しく使用するために、運転支援装置の限界とメーカーによる作動の違いを明確にし、運転支援装置に頼り過ぎた運転にならないように注意する。</li> </ul>	<p>【省エネ運転】</p> <p>★KTY活動</p>
3月	<p>運行管理者</p> <p>整備管理者</p> <p>安全運行管理部</p>	<p>【バス火災事故防止のための点検整備のポイント】</p> <p>1. バス火災の状況と分析</p> <p>2. 点検整備のポイント</p> <p>3. 運転操作ミスや整備作業ミスのポイント</p> <p>4. 車両火災事故の前兆と予兆</p> <p>【バスジャック対応】</p> <p>【苦情の原因究明と改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本年度の安全運転に対する反省点</li> <li>・ 次年度へ向けて安全への取り組みについて</li> </ul> <p>※ドライブレコーダーの画像・映像からの教育</p> <p>※苦情を起こさない・苦情処理について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車両火災発生時、乗客の安全確保を最優先とし、これに最善をつくす。冷静沈着に行動する。</li> <li>・ バスジャックが起きた時のマニュアル</li> <li>・ 苦情処理マニュアル</li> </ul>	<p>☆年度末総点検</p> <p>【省エネ運転】</p> <p>★KTY活動</p>